

Withコロナの 認知症ケアとコミュニケーション

－マスクをかけたまま認知症利用者を意思疎通する方法－

たった16分の動画で驚くべき効果が！

「新型コロナ感染症対策が緩和されたと言っても、いきなりマスク無しという訳にもいかない」というのが高齢者施設の実情です。しかし、マスクをしたまま認知症ケアを行うのは、多くの困難が伴います。声が聞き取りにくく、表情が見えないため、介護職員のメッセージはほとんど伝わりませんから、介護業務も円滑に進みません。本動画セミナーは、介護現場の教育指導者川村亜希が編み出したコミュニケーション法です。現場でぜひ試してみてください。

動画セミナー提供方法

- 提供対象：安全な介護にゆーず読者
- 配信期間：2023年8月1日～9月30日
- 動画の長さ：16分
- 提供価格：無料（7月25日メ切）

- 申し込み方法：下記URLからお申し込みください。視聴データ・テキストは、7月末までにメールで送付いたします。

<http://tiny.cc/c4d8vz>



「Withコロナの認知症ケアとコミュニケーション」概要

1. Withコロナの認知症ケアとコミュニケーション

- ・認知症ケアで活用する非言語メッセージ
- ・表情、しぐさ、態度、視線、声の練習

2. ポジティブな言葉と声と言い直し

- ・ポジティブを感じさせる非言語チャンネル
- ・目、眉毛、声で最大限の感情表現

講師プロフィール

川村亜希 短大卒業と同時に特別養護老人ホームに入社。訪問介護事業所サービス提供責任者、特別養護老人ホーム生活相談員・介護支援専門員を経て、現在湘南医療福祉専門学校教員・社会福祉法人育成会研修センターのセンター長。2018年より株式会社安全な介護リスクコンサルタント。介護職員や生活相談員の実務経験と介護福祉専門学校教師の視点で語る、ユーモアと共感性溢れる講義は秀逸と好評。

非言語メッセージ	内容	相手が受け
表情 目、眉間、口、額	角度、動き	喜び、優し 無関心、怒
しぐさ、態度	腕の位置、目線の高さ ため息、会釈・手を振る	関心、無関 心遊、面倒
触れる	触り方の強さ 感覚	愛情、優し 嫌悪
距離	近い、遠い	親近感、安 心
視線	見つめる、見ない	関心、好意
声	抑揚、高低、強弱 大きさ、スピード	優しさ、好 意、嫌悪、 興奮、自信



表情

- ◆威圧、怒り、嫌悪、面倒、困惑、無関心

- ・薄く開いた眼
- ・多いまばたき
- ・眉間のしわ
- ・目尻が上がっている
- ・口角が下がっている
- ・唇がとがっている



- ◆喜び、優し

- ・目じりが下が
- ・口角が上が
- ・歯が見えて
- ・眉毛が上が

マスク着用時の 非言語的コミュニケーション

- ・目を細めると笑っているように感じる
- ・眉毛を動かさずと親しみ、ユーモアを感じる
- ・首をかしげると関心が伝わる
- ・会釈や手を振ることで関心が伝わる
- ・語尾を柔らかく上げると優しさが伝わる
- ・ことばに抑揚をつけると感情が伝わる
- ・声は落ち着いた低めの声ではっきりと

残された表情は目と眉毛
感情が一番伝わるのは声

動画セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 セミナー事務局

mail:soudan@nanasha.co.jp